



県では、2007（平成 19）年 7 月に、県政運営の総合的・基本的指針として、神奈川の望ましい将来像や政策の基本方向などをとりまとめた「神奈川力構想・基本構想」と、2010（平成 22）年度までの県の実施計画を明らかにした「神奈川力構想・実施計画」を策定しました。

これらの計画に基づき、「神奈川力を高め、新たな時代を創造する」という基本理念のもと、県民の皆様一人ひとりが生き生きと心豊かにくらすことのできる地域社会の実現を目指し、全庁あげて取り組みを進めているところです。

計画の推進に当たっては、取り組みの方向が県民の皆様が望む方向と合致しているか、また、より効果的な手法となっているか、さらに、「神奈川力」をより一層高めていくことにつながっているかなどについて、県民の皆様のご意見を頂きながら、政策を推進していくことが必要と考えています。

社会・経済環境が大きく変化する中、実施計画は 2009（平成 21）年度から計画期間の後半を迎えましたが、「神奈川力構想・実施計画」が実際にどの程度進んでいるのかを、分かりやすい形で県民の皆様にお示しするため、「神奈川力構想・白書 2009」を作成いたしました。

白書では、戦略プロジェクトに掲げた各年度の目標の達成状況を数値やランクでお示するとともに、各種調査・統計などを活用した多角的な分析による総合評価を県として行った上で、総合計画審議会の評価を頂くなど、客観的な視点で検証しました。

できるだけ多くの県民の皆様はこの白書をご覧いただき、ご意見・ご提案をお寄せいただきたいと思います。皆様のご意見・ご提案を今後の県の施策・事業に反映させることで、よりよい県政の実現を図ってまいります。

2010（平成 22）年度は、実施計画の最終年度、「総仕上げの年」となりますので全力で取り組んでまいります。

今後とも、県民の皆様や市町村の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成 22 年 7 月

神奈川県知事 松沢成文